

OITA NEXT ATHLETE

—ハンドボールを始めたきっかけは？

小学6年生の時に友達から誘われて始めました。最初は接触プレーが多く怖かったんですが、もともと体格がよかったこともあり、力強いプレーができるようになりました。それからは、この競技だからこそ自分の持ち味を生かせると思っています。

—練習で気を付けていることは？

日々の練習に真剣に取り組むことはもちろんですが、そこで体を壊しては意味がないので、練習前後のストレッチやけがをしない体づくりを大切にしています。特に、スクワットやウエイトトレーニングで下半身を強化することで、踏ん張る力が強くなり、当たり負けしない体ができました。

—キャプテンとして、苦労したことはありますか？

最初は自分とチーム、両方のことを考えられず、うまくいかないことが多かったです。でも、3年生の仲間たちが支えてくれて、自分が頼りにされていることを自覚してからは、自信を持ってチームを引っ張っていけました。高校生活最後の年に全国大会に出場できたのは、本当にうれしかったです。

—国際大会での経験を通じて得たものは？

初対面のメンバーが短期間でチームとしてまとまるために試行錯誤した経験は、部活でも生かしました。また、日の丸を背負うという責任感で緊張もしましたが、レベルの高い選手を間近に見て、もっと強くなりたいという気持ちが高まりましたね。

—今後の予定・心境は？

卒業後は東京の大学に進学し、競技を続けていきます。今があるのは、自分ひとりの力ではなく、今まで指導してくれた監督や一緒に努力してきた仲間、そしてどんな時も応援してくれた親のおかげです。感謝の気持ちを忘れずにプレーを続けていきます。

ラグビーワールドカップや東京オリンピック・パラリンピックの国内開催が迫り、一層盛り上がりを見せるスポーツ界。大分の地でキラリと光る若手アスリートを紹介してきたシリーズ最終回です！



◀日・韓・中ジュニア交流競技会の日本代表メンバーに2年連続で選ばれた



橋口 博隆 大分雄城台高校

年齢:18歳 身長:181cm 体重:82kg

経歴:

- 2015年 第65回全九州高等学校ハンドボール競技大会 優勝
高松宮記念杯第66回全日本高等学校ハンドボール選手権大会 ベスト8
第70回国民体育大会 少年男子 優勝
- 2017年 第67回全九州高等学校ハンドボール競技大会 優勝
高松宮記念杯第68回全日本高等学校ハンドボール選手権大会 ベスト16
第72回国民体育大会 少年男子 ベスト8

表紙の
ことば

一尺屋の温暖な気候のもと育ったあまなつみかん。さわやかな酸味と甘みがギュッと詰まっています。中には糖度が11度にもなるものも。この日収穫体験をした2歳の継美ちゃんも、大きなあまなつみかんに大興奮でした。旬の時期は4月ごろまで。おいしいあまなつみかんを食べてみませんか？